

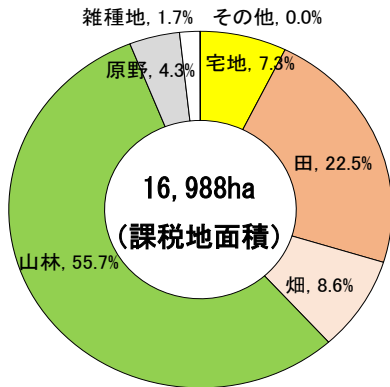
京丹後市都市計画マスタープラン
(参考資料)

1 市の概況

(1) 土地利用

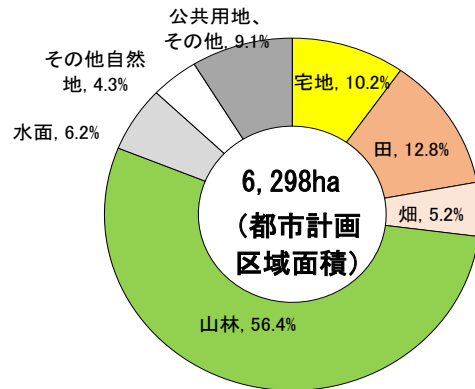
ア 土地利用現況

本市の土地利用面積（課税地）は山林が約 56%、農地（田・畑）が約 31%、都市計画区域内では区域内面積に対し、山林が約 56%、農地（田・畑）が約 18%で、いずれも宅地の割合は低くなっています。



資料：令和 5 年市統計書

図一-1 地目別土地面積（課税地）



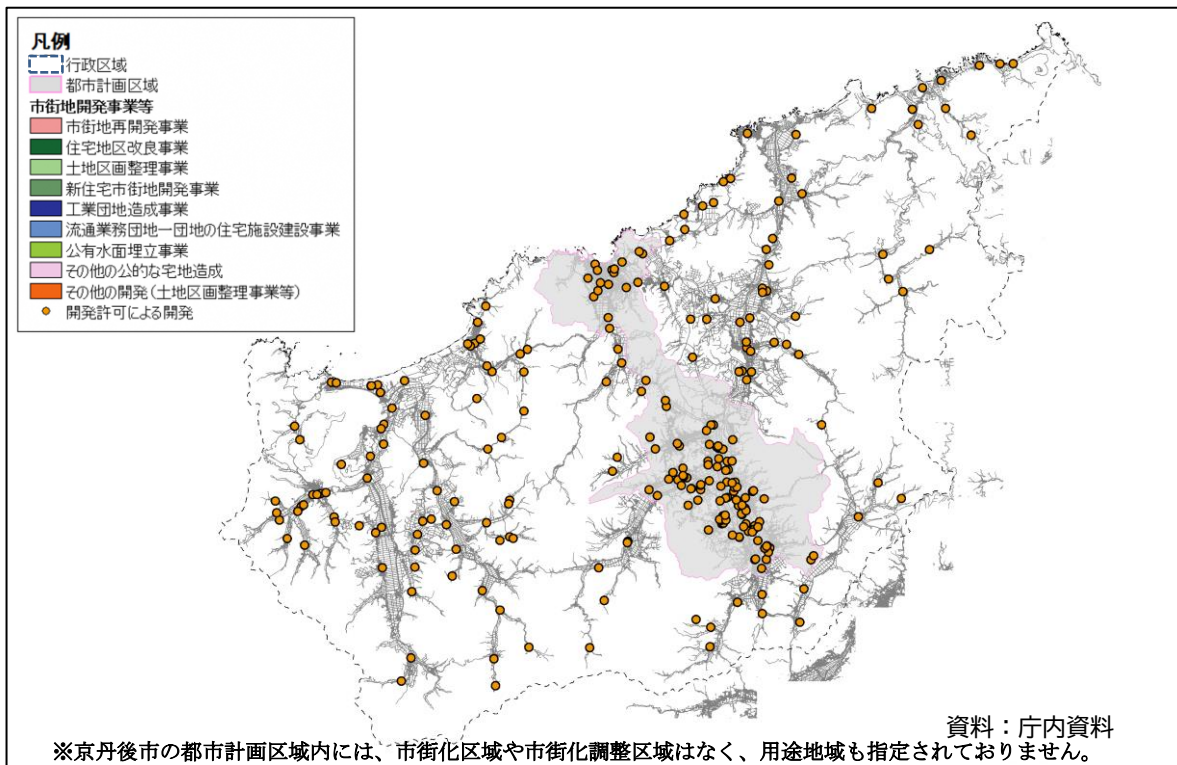
資料：令和 6 年度都市計画基礎調査（法 6 条）
（都市計画区域を対象）

図一-2 都市計画区域

イ 宅地開発状況

平成 30（2018）年から令和 5（2023）年の宅地開発件数は 266 件となっています。

このうち、公益施設用地（公共施設や学校・病院などの公益的施設用地）目的の開発が最も多く全体の 50.8%を占め、次いで住宅用地の 24.1%となっています。



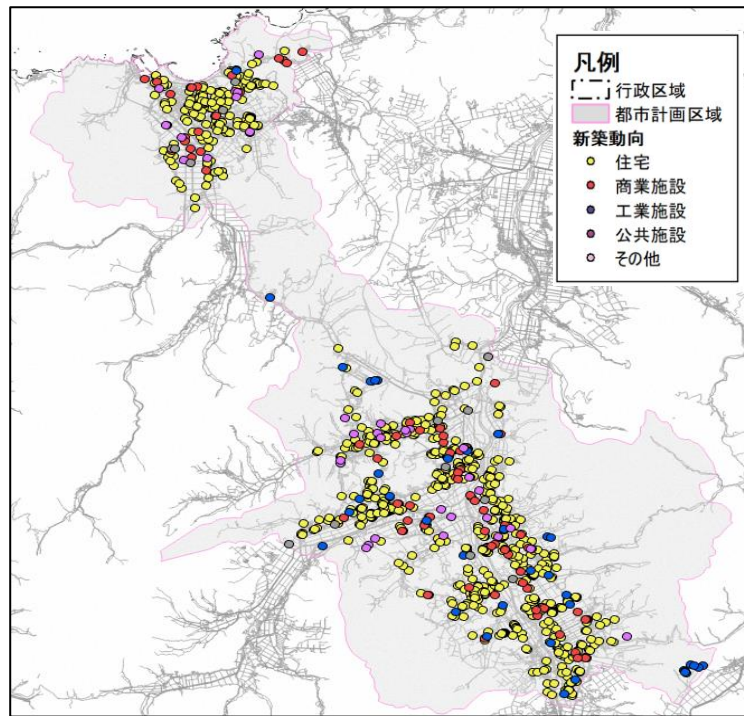
図一-3 宅地開発状況

ウ 新築状況

平成 26 (2014) 年から令和 5 (2023) 年の 10 年間における都市計画内の新築件数は、都市計画区域内の 1,120 件で、このうち「住宅」が 947 件と最も多く、次いで「商業施設」が 79 件となっています。

施設名称	件数
住宅	947件
商業施設	79件
工業施設	40件
公共施設	40件
その他	14件

資料：令和 6 年度都市計画基礎調査（法 6 条）
（都市計画区域を対象）



図一4 新築動向状況図

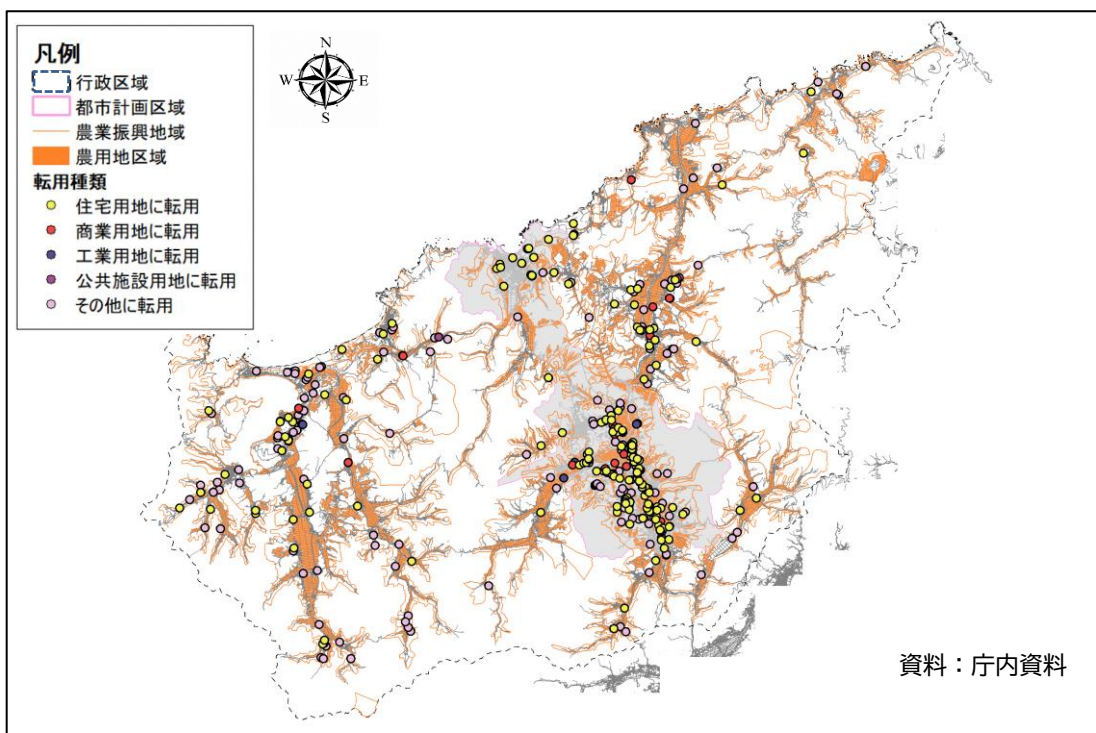
エ 農地転用状況

平成 30 (2018) 年から令和 5 (2023) 年の 6 年間における農地転用件数は、農用地区域で 57 件、その他農地で 329 件となっています。

都市計画区域内では、農用地区域で 15 件、その他農地で 183 件、転用用途は「住宅用地」が 110 件と最も多く、次いで「その他」が 64 件となっています。

転用用途	件数
住宅用地	110件
商業用地	15件
工業用地	6件
公共用地	3件
その他	64件

都市計画区域内での農地転用状況件数

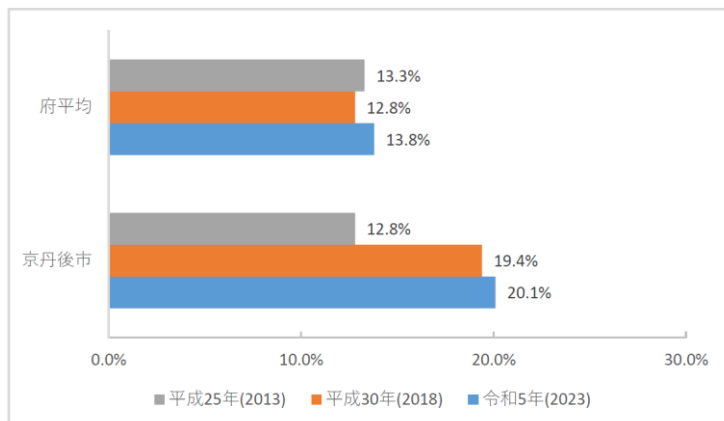


資料：庁内資料

図一5 農地転用状況

オ 空家の状況

平成 25（2013）年から令和 5（2023）年までの空家率は、増加傾向にあり、京都府平均を上回っています。



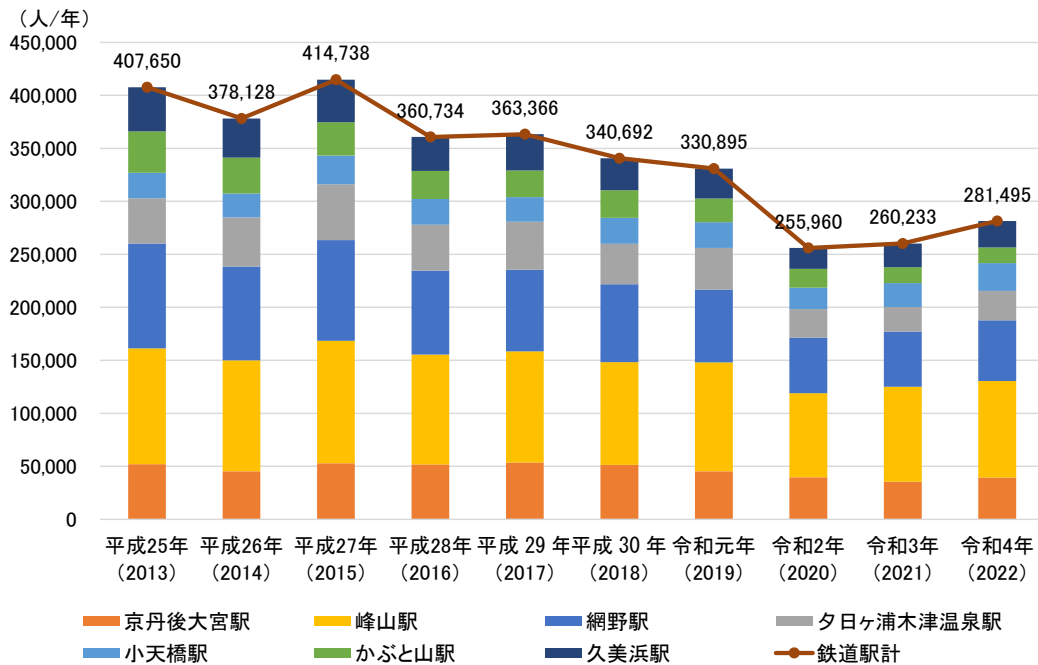
資料：総務省「住宅・土地統計調査」より

図一六 空家率の推移

(2) 道路・交通

ア 鉄道

鉄道の年間乗車人員は、長期で見ると減少傾向にあり、新型コロナウイルス感染症の影響が顕著な令和元（2019）年から令和2（2020）年にかけて大幅に減少していますが、令和3（2021）年から回復の兆しがみられます。年間駅別乗車人員は、峰山駅が最も多くなっています。



出典：令和6年3月京丹後市地域公共交通計画

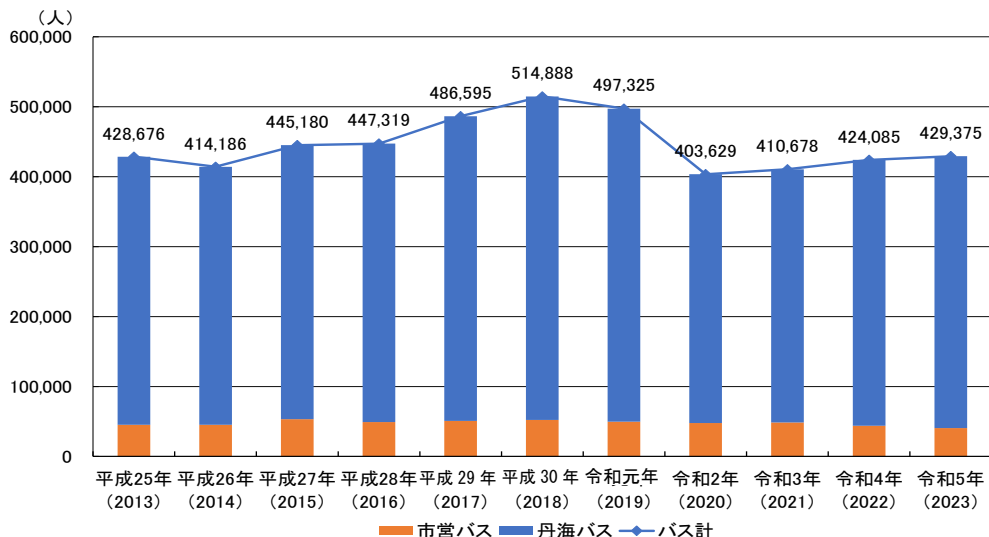
図一7 鉄道駅別乗車人員の推移

イ バス

丹海バスと市営バスの年間

乗車人員は、令和元（2019）年以降、新型コロナウイルス感染症の影響等で大きく減少したものの、その後回復傾向にあり、10年前とほぼ同等の人員となっています。

区間ごとのバス運行本数は、24本/日以下の路線が多いなかで、峰山駅、久美浜駅周辺の路線で25本/日を超えています。



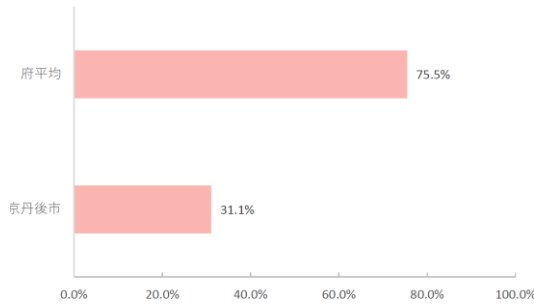
資料：市政企画課「バス運輸状況」

図一8 丹海バス・市営バス年間乗車人員の推移

(3) 都市施設

ア 都市計画道路

都市計画道路（幹線街路）の改良率は約31%で低くなっています。

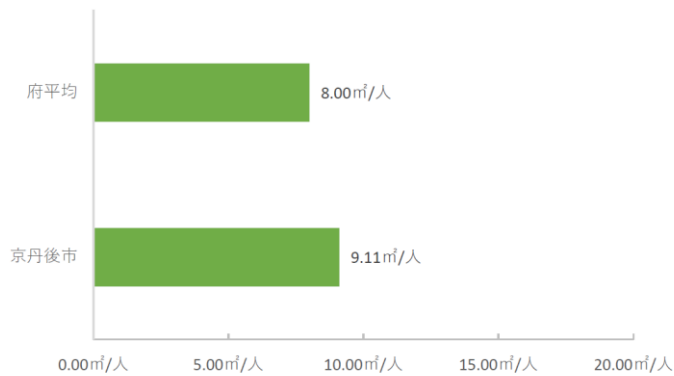


資料：国土交通省「令和5年都市計画現況調査」
※都市計画法に基づき計画決定されている道路（都市計画道路）のうち幹線街路の改良率

図一9 都市計画道路の改良率

イ 都市計画公園

都市計画区域人口1人当たり公園整備面積は約9㎡/人で、都市公園法に規定されている整備水準10㎡とほぼ同等の水準となっています。

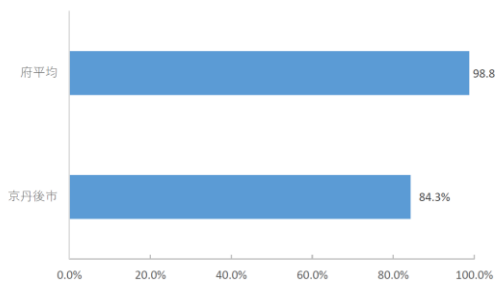


資料：京都府都市計画課
「令和4年度都市公園の種類別箇所数と面積」

図一10 1人当たり都市公園面積

ウ 汚水処理人口普及率

令和6（2024）年度における汚水処理人口普及率は84.3%で、京都府の平均を下回っているものの、8割を超えています。



資料：京都府下水道政策課「市町村別汚水処理人口普及率（令和6年度末）」をもとに作成
※汚水処理人口普及率＝（下水処理人口＋農業集落排水処理人口＋漁業集落排水処理人口＋林業集落排水処理人口＋簡易排水処理人口＋コミュニティ・プラント処理人口＋合併処理浄化槽人口）／総人口（住民基本台帳人口）

図一11 汚水処理人口普及率

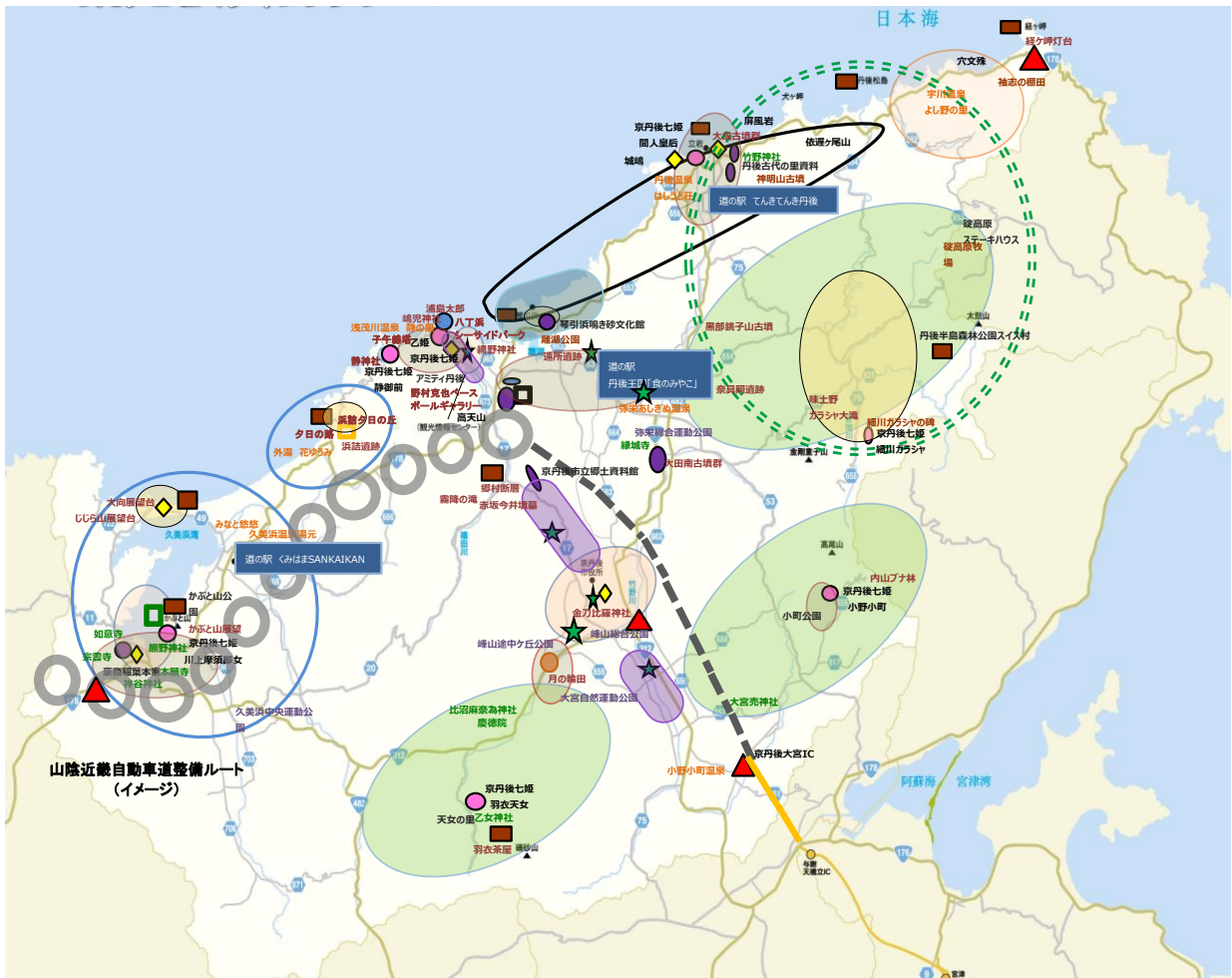
(5) 観光

京丹後市は日本列島のほぼ中央、京都府北部の日本海に面する位置にあります。良好な景観が続く市内海岸線の全てが山陰海岸国立公園と丹後天橋立大江山国定公園に指定されており、日本海形成の過程で生まれた貴重な地形・地質は、市民の暮らしや文化を育む大地の公園「山陰海岸ユネスコ世界ジオパーク」として、ユネスコから世界認定を受けています。

この豊かな自然は、美しい景観だけでなく、四季折々の旬の食材や京都府下最多となる40ヶ所の温泉源をもたらし、更には、古代「丹後王国」として栄えてきた数々の歴史、伝説、文化を生み、日本遺産「300年を紡ぐ絹が織り成す丹後ちりめん回廊」に認定された丹後ちりめんなど多くの地場産業を育みました。このように、市域全体に広がる多種多様な地域資源は、無限の観光価値を有しています。

特徴的な観光資源

区分	観光資源の概要
食	良食味に誇る丹後産コシヒカリ、各種フルーツ、間人ガニ、久美浜かきや丹後とり貝、地酒等に加え、新たに「活イカ」の市内流通の取組が始まっている。
ジオパーク	市全域が「山陰海岸ユネスコ世界ジオパーク」に認定されており、市内に6つのジオトレイルコースがある。立岩、屏風岩、青の洞窟といった特徴ある世界基準の観光価値を活用し、京丹後縦断トレイルや、香美町との交流事業、教育旅行などの取組が始まっている。
海・山・里薬草	小天橋から夕日ヶ浦海岸まで約8km続くロングビーチや鳴き砂の琴引浜をはじめとする美しい海岸線、ブナが自生する森、アユが遡上する川、ホタルが舞う里山など、市域全体に森と海がつながる豊かな自然環境がある。
宿泊施設・温泉	ホテル、旅館、民宿等の多様な宿泊施設は、京都市に次いで府下2番目に多い約180軒を有している。海岸線を中心に40ヶ所の温泉源に恵まれ、温泉宿、日帰り温泉とも充実している。
伝説・伝承	「鬼退治伝説」や「京丹後七姫伝説」、「日本最古の羽衣天女伝説」、羽衣天女が祀られた奈具神社をはじめとする「元伊勢の地」、稲作発祥の地と伝えられる「月の輪田」、果物やお菓子作りに関係する「売布神社」、天鈿女命との関係を伝える大宮売神を祀る「大宮売神社」、日本の国づくりに重要な役割を果たしたヤマトタケルの祖母ヒバスヒメの縁の地など、“日本のふるさと”とも言える多くの伝説・伝承がある。
史跡・文化	丹後半島には、古墳時代において、日本海側最大級の網野銚子山古墳をはじめ、丹後三大古墳、弥生時代国内最大級の墳丘墓である赤坂今井墳墓など「丹後王国」の存在を感じさせる数々の遺跡、史跡等がある。このほか、市内各地には有形・無形の文化財があり、所有者・地域によって大切に伝えられている。また、令和4（2022）年12月12日に、経ヶ岬灯台が国の重要文化財に指定され、新たな誘客資源として期待される。
産業	観光産業をはじめ、日本遺産「300年を紡ぐ絹が織り成す丹後ちりめん回廊」に代表される丹後ちりめんは、日本一の絹織物の生産量を誇っている。また、高い技術力を誇る「機械金属産業」が集積し、ハイテクゾーンを構成している。「間人ガニ」、「丹後産コシヒカリ」、「京たんごメロン」など、農・水産業ではブランド食材も豊富である。



- 「海の京都」戦略拠点
 - 夕日ヶ浦エリア(主たる滞在促進地区)
 - 久美浜エリア
- 「海の京都」交流促進地区
 - 琴引浜・間人交流地区
- ジオパーク主要スポット
 - 経ヶ岬
 - 丹後松島
 - 立岩・大成古墳群周辺
 - 琴引浜
 - 夕日ヶ浦
 - 小天橋～夕日ヶ浦海岸
 - 久美浜湾及びかぶと山
 - スイス村及び野間地区
 - 磯砂山周辺
 - 郷村断層
- 日本遺産「丹後ちりめん回廊」構成文化財
 - ★ あしぎめの碑
 - ★ 禅定寺
 - ★ 常立寺
 - ★ 金刀比羅神社
 - ★ 丹後織物工業組合中央加工場
 - ★ 足米機業場
 - ★ 網野・弥栄の機屋の街並み
- ニューツーリズム展開エリア
 - 産業観光
 - エコツーリズム
 - グリーン・ツーリズム
 - ヘルスツーリズム
 - 文化観光
 - スポーツツーリズム
 - グリーンベルト
- まち歩きスポット
 - ◆ 間人・竹野:漁師町・ジオ巡り
 - ◆ 峰山:金刀比羅神社周辺(狛猫関連)
 - ◆ 網野・浅茂川:機屋の街並み
 - ◆ 久美浜一区:歴史的街並み
 - ◆ 湊宮:港町
- 歴史伝説スポット
 - 京丹後七姫伝説ゆかりの地
 - 浦島太郎伝説ゆかりの地
 - 主要な古墳・史跡・資料館
 - 日本の稲作発祥の地「月の輪田」
- 施設整備計画・構想(主要なもの)
 - 無電柱化事業
 - かぶと山園地
 - 網野銚子山古墳
- 教育旅行・臨海学校等誘致(宿泊)エリア
 - 掛津地区
 - 浜詰地区
 - 湊宮地区
 - 野間地区
- 市の「玄関口」機能整備
 - ▲ 南玄関口(大宮・峰山)
 - ▲ 西玄関口(久美浜)
 - ▲ 東玄関口(丹後)

出典:「第4次京丹後市観光振興計画(令和5年2月)」

図-13 観光資源

2 アンケート調査

(1) みらいのまちづくりアンケート（市民アンケート）の調査結果

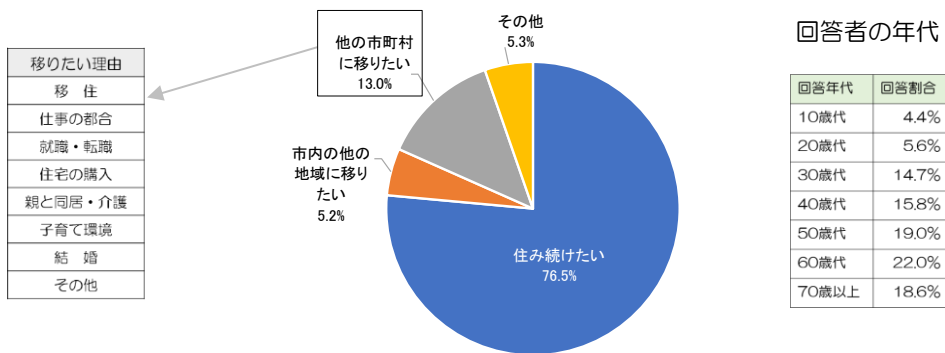
ア アンケートの概要

- 調査対象者：18歳以上の市民 3,000人
- 調査方法：郵送配布、郵送回収（Webによる回答併用）
- 回収状況：820通（回収率27.3%） ※郵送592通 Web228通
- 主な設問内容
 - 1) 定住意向
 - 2) 通勤や買い物などの利用施設
 - ① 日常の行動や利用施設の行先
 - ② 拠点に必要な施設
 - 3) 市や地域の魅力や将来像
 - ① 京丹後市の魅力
 - ② めざす方向
 - 4) 現状の満足度と今後の重要度
 - ① 身近な生活環境に対する満足度
 - ② 身近な生活環境に対する重要度

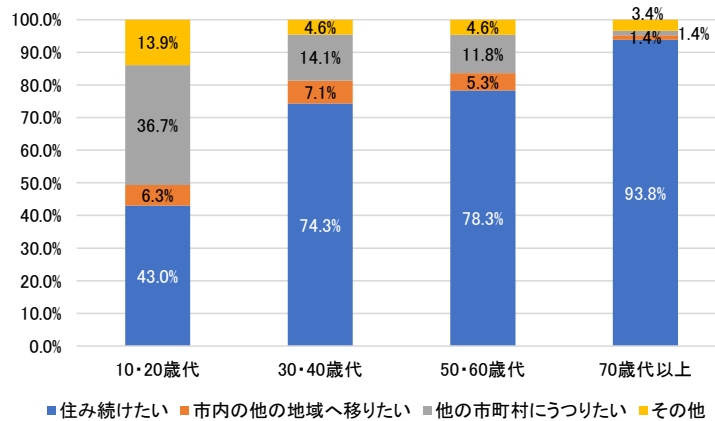
イ 調査結果の概要

1) 定住意向

- ・市内の定住意向は、「住み続けたい」76.5%、「市内の他の地域に移りたい」5.2%で、合計81.7%となっている。
- ・10、20代の市内の定住意向は、49.3%であり他の年代よりも比率が低く、「他の市町村に移りたい」主な理由は進学や就職となっている。



図一14 定住意向



図一15 定住意向（世代別）

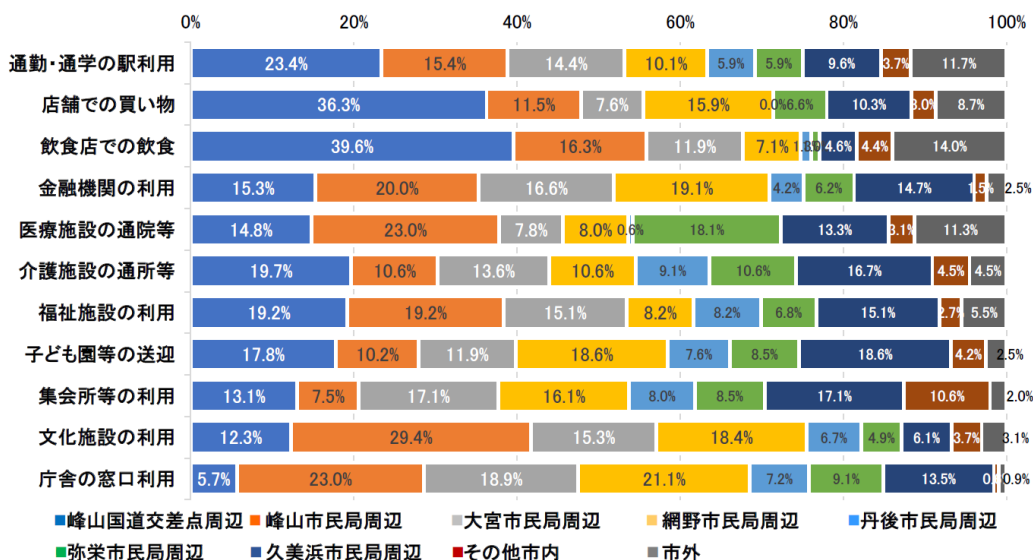
2) 通勤や買い物などの利用施設

① 日常の行動や利用施設の行先

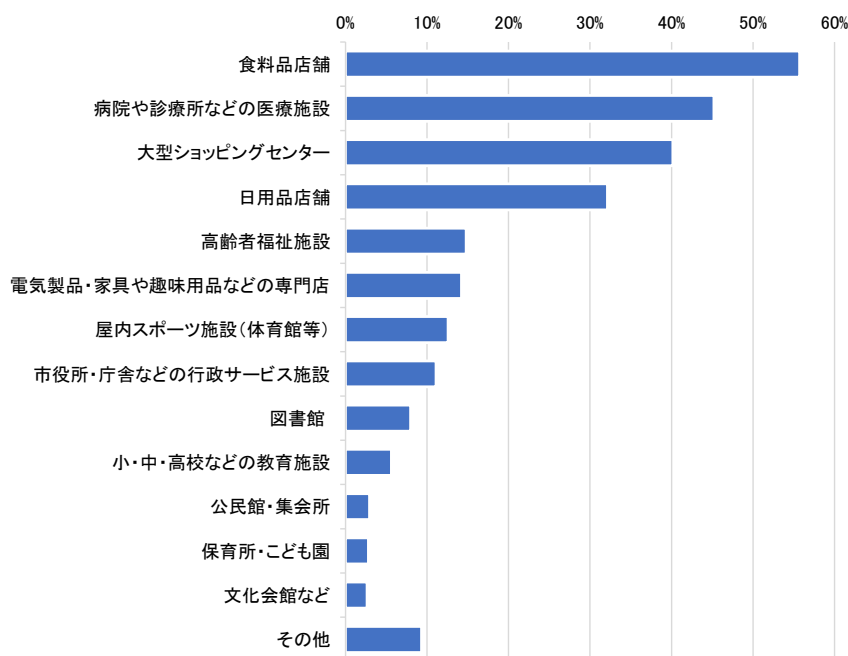
- ・ 買い物や飲食店は、峰山国道交差点周辺（都市拠点）での利用が多い。
- ・ 他の施設等は、市民局周辺（地域拠点）での利用が多い。

② 拠点に必要な施設

- ・ 拠点周辺に今後必要な施設は、食料品店舗を挙げた人が最も多く、次いで医療施設、大型ショッピングセンターとなっている。



図一16 日常の行動や利用施設の行先



拠点周辺：峰山国道交差点周辺、峰山市民局周辺、大宮市民局周辺、網野市民局周辺、丹後市民局周辺、弥栄市民局周辺、久美浜市民局周辺

図一17 拠点に必要な施設

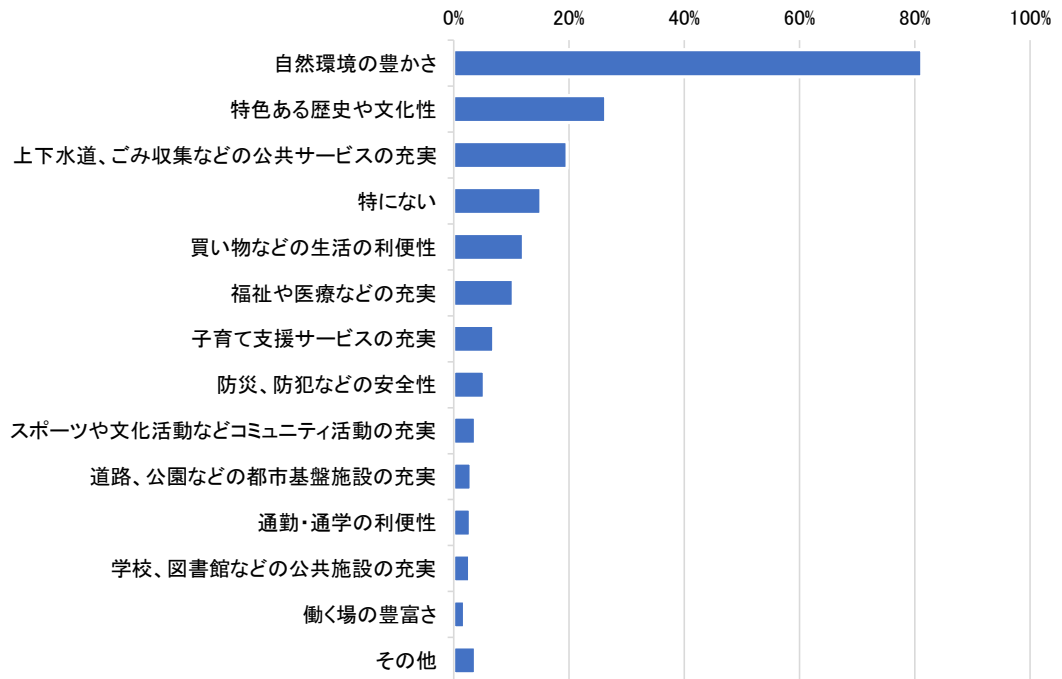
3) 市や地域の魅力や将来像

①京丹後市の魅力

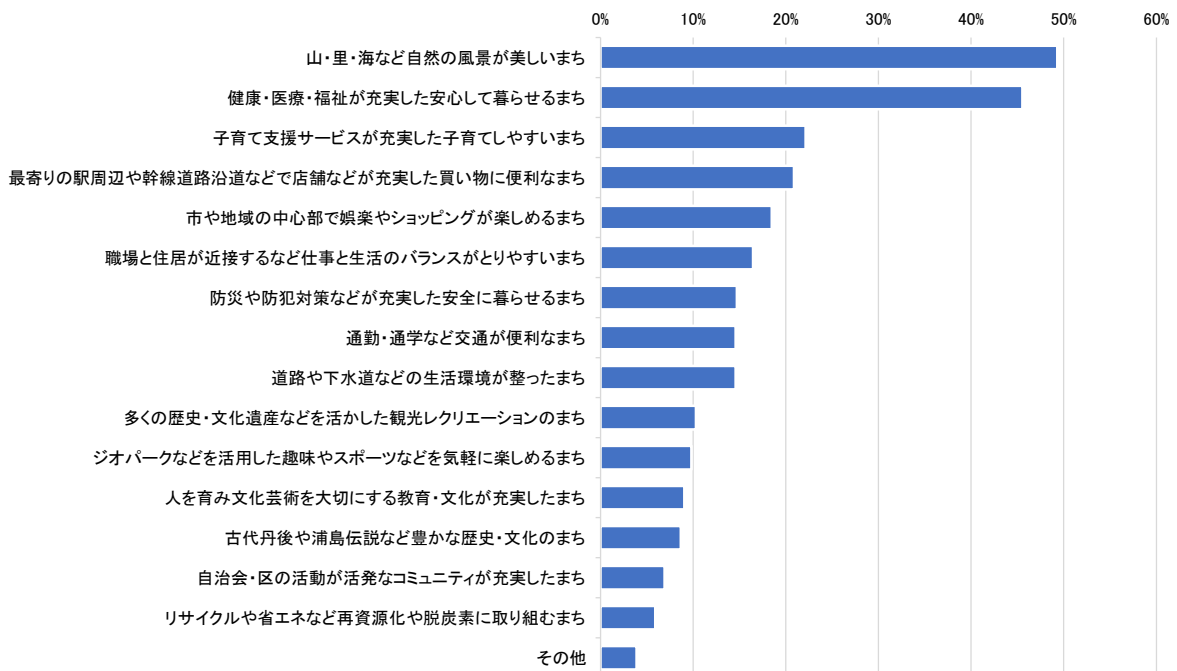
- ・京丹後市の魅力は、8割を超える方が「自然環境の豊かさ」を挙げている。
- ・次いで、「特色ある歴史や文化性」、「上下水道、ごみ収集などの公共サービスの充実」を挙げている。

②めざす方向

- ・「山・里・海など自然の風景が美しいまち」と「健康・医療・福祉が充実した安心して暮らせるまち」が特に多くみられる。

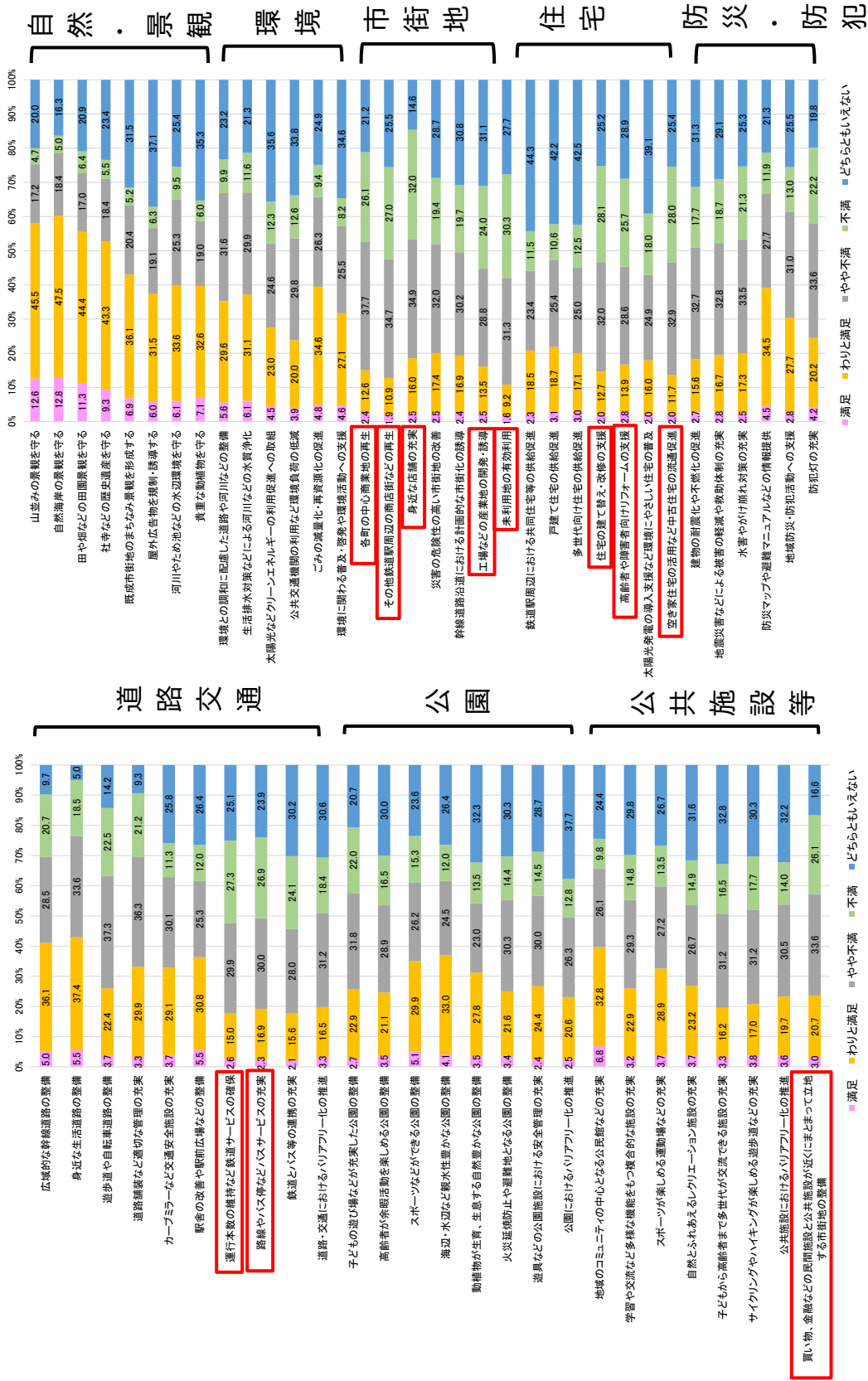


図—18 京丹後市の魅力



図—19 めざす方向

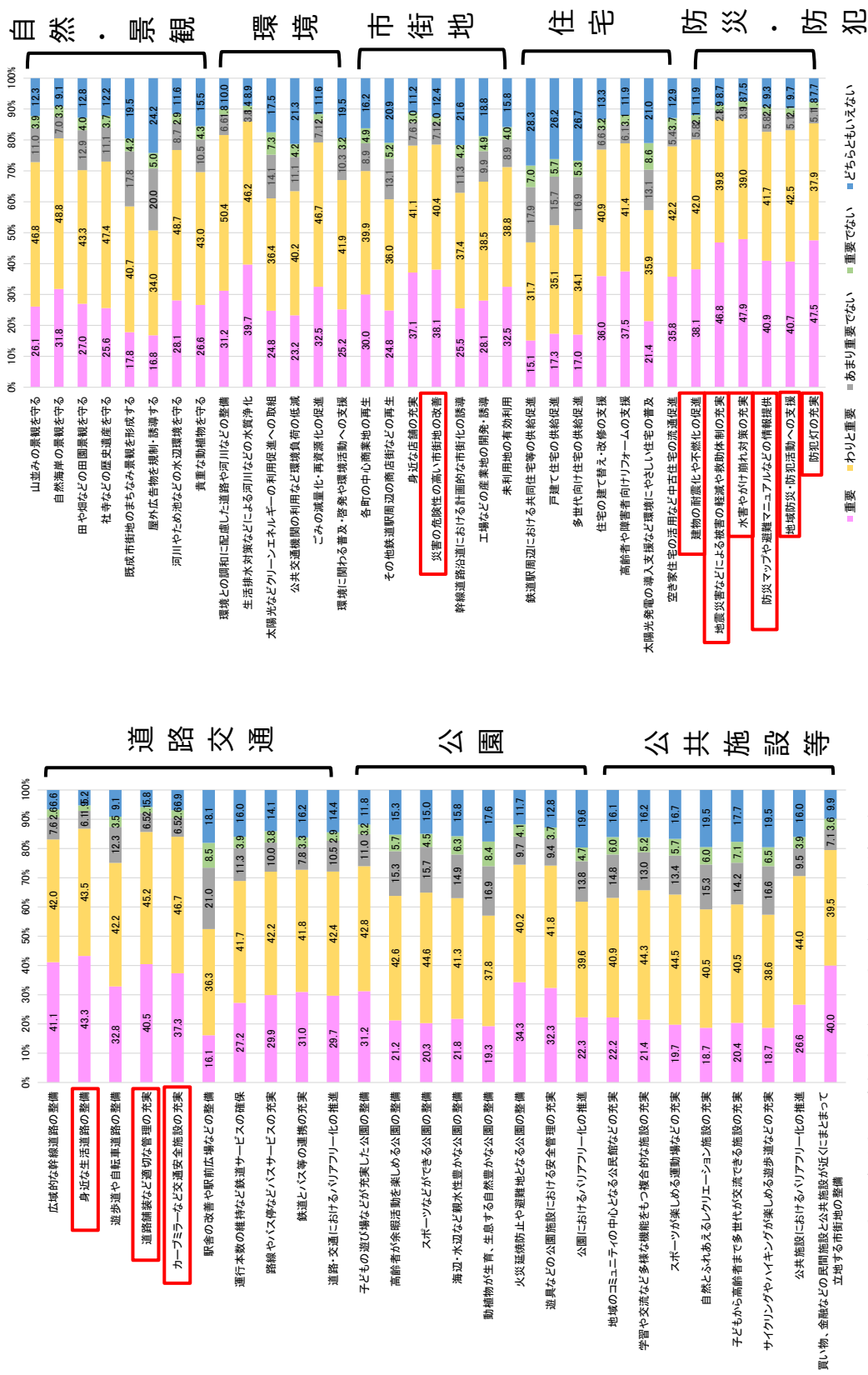
4) 現状の満足度と今後の重要度
①身近な生活環境に対する満足度



満足度を2点、わりと満足度を1点、やや不満-1点、不満を-2点として合計し、回答数で除した数値が低い(満足度が低い)項目の10位

図-20 身近な生活環境に対する満足度

4) 現状の満足度と今後の重要度
 ②身近な生活環境に対する重要度



重要を2点、わりと重要を1点、あまり重要でないを-1点、重要でないを-2点として合計

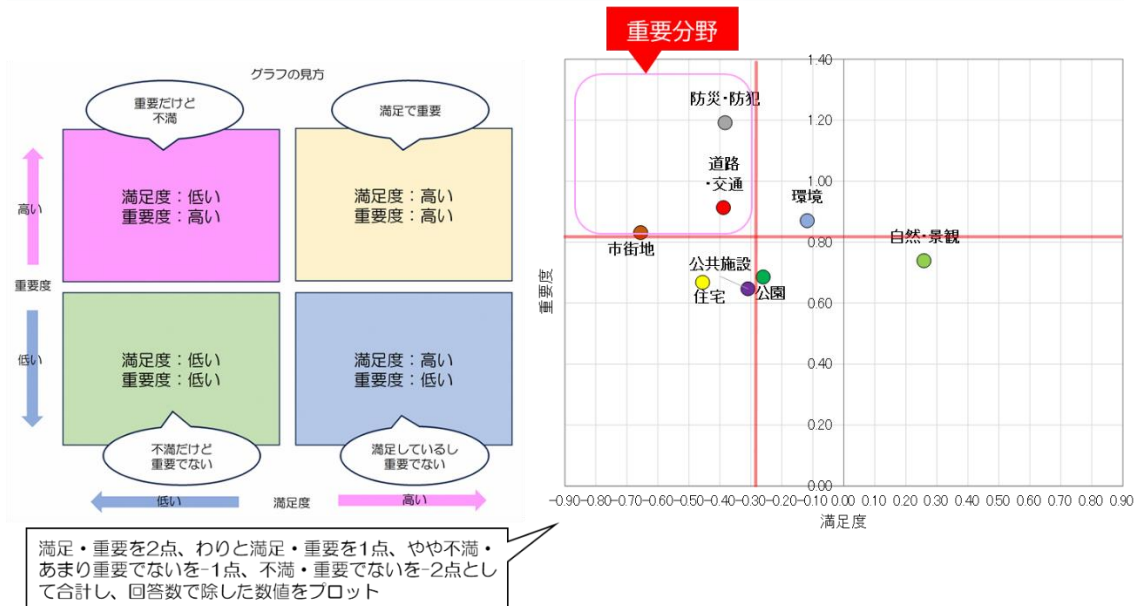
し、回答数で除した数値が高い(重要度が高い)項目の10位

図-21 身近な生活環境に対する重要度

■満足度と重要度（市全体）

「重要度は高いが、満足度が低い」項目が重要な分野

- ・ 「道路・交通」「市街地」「防災・防犯」が該当



図一22 重要度と満足度（市全体）

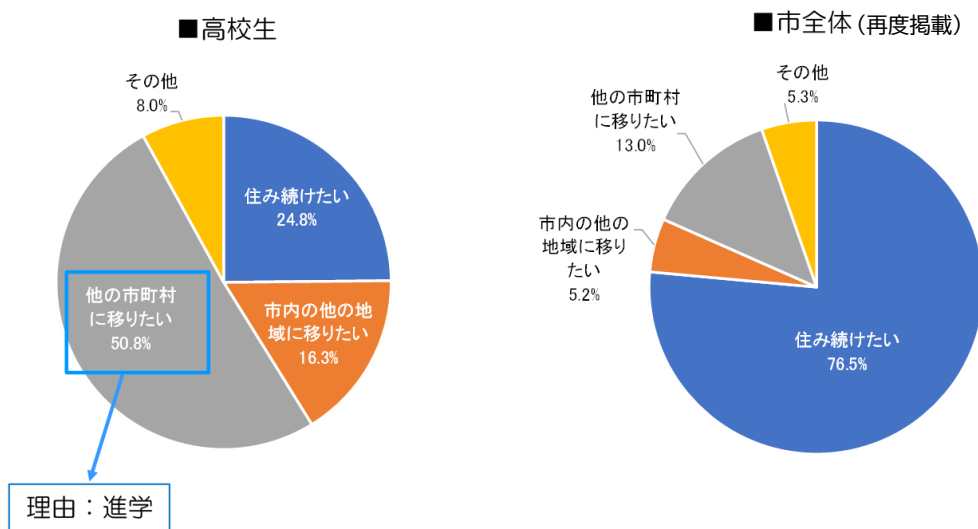
(2) 미래のまちづくりアンケート（高校生アンケート）の調査結果

ア アンケートの概要

- 調査対象者：峰山高校、丹後緑風高校（網野学舎、久美浜学舎）
 - 調査方法： 学校経由での配布、回収
 - 回収状況：792 通
 - 主な設問内容（市民アンケートと同様の設問）
 - 1) 定住意向
 - 2) 通勤や買い物などの利用施設
 - ①日常の行動や利用施設の行先
 - ②拠点に必要な施設
 - 3) 市や地域の魅力や将来像
 - ①京丹後市の魅力
 - ②めざす方向
 - 4) 現状の満足度と今後の重要度
 - ①身近な生活環境に対する満足度
 - ②身近な生活環境に対する重要度
- 【補足】
○世代別や地域別については、設問を設定していない。

イ 調査結果の概要

- 1) 定住意向
- ・市内の定住意向は、「住み続けたい」24.8%、「市内の他の地域に移りたい」16.3%で、合計41.1%となっている。
 - ・「他の市町村に移りたい」50.8%の主な理由は進学や就職。



図一23 定住意向（高校生）

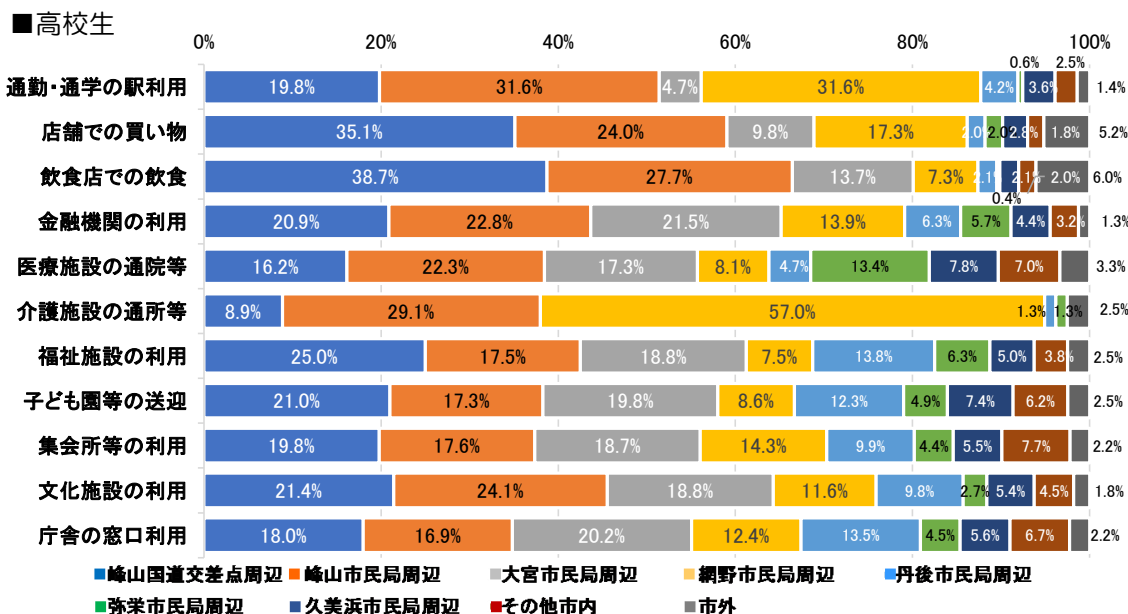
2) 通勤や買い物などの利用施設

① 日常の行動や利用施設の行先

- ・ 買い物や飲食店は、峰山国道交差点周辺、峰山市民局周辺が利用されている。
- ・ 医療施設は、峰山市民局周辺、大宮市民局周辺が利用される傾向。

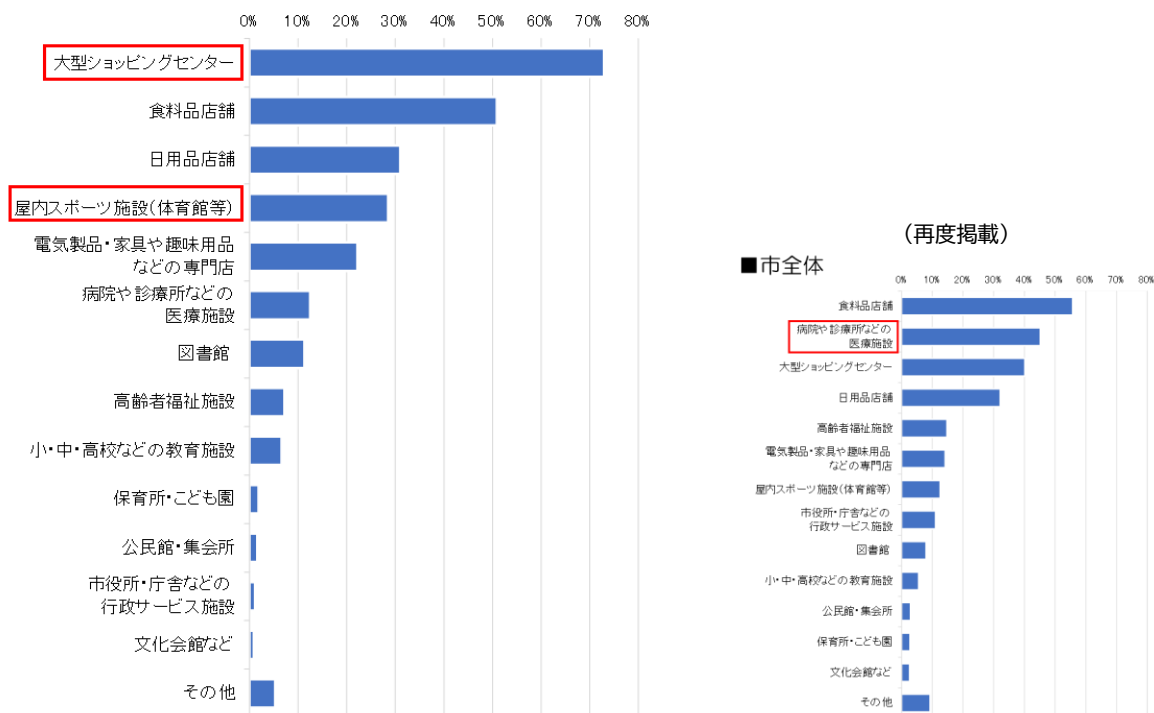
② 拠点に必要な施設

- ・ 拠点周辺には、ショッピングセンターや食料品店舗、日用品店舗等、屋内スポーツ施設を望む声が多い。



図一24 日常の行動や利用施設の行先（高校生）

■ 高校生



拠点周辺：峰山国道交差点周辺、峰山市民局周辺、大宮市民局周辺、網野市民局周辺、丹後市民局周辺、弥栄市民局周辺、久美浜市民局周辺

図一25 拠点に必要な施設（高校生）

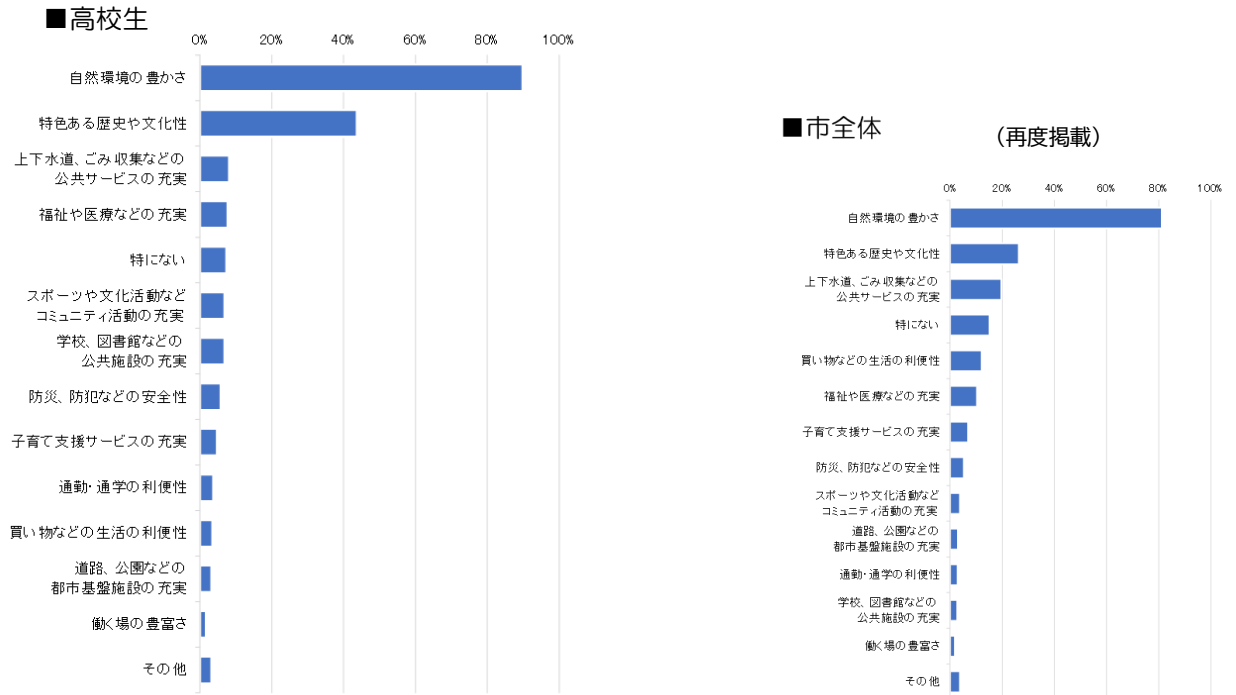
3) 市や地域の魅力や将来像

①京丹後市の魅力

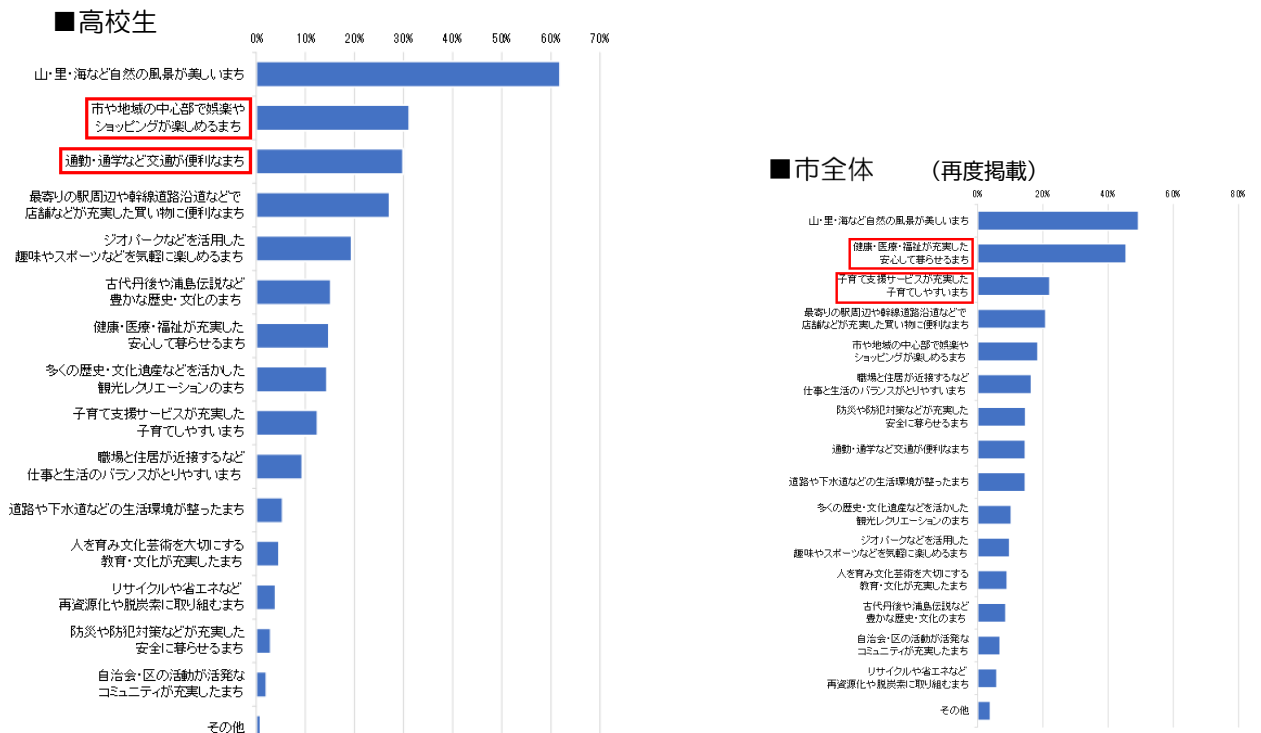
- ・京丹後市の魅力は、8割を超える方が「自然環境の豊かさ」を挙げている。
- ・次いで、「特色ある歴史や文化性」「上下水道、ごみ収集などの公共サービスの充実」で、上位は市全体と同じ傾向。

②めざす方向

- ・市全体と同様、「山・里・海など自然の風景が美しいまち」が最も多く、次いで「市や地域の中心部で娯楽やショッピングが楽しめるまち」が多い。



図一26 京丹後市の魅力 (高校生)



図一27 めざす方向 (高校生)

4) 現状の満足度と今後の重要度
①身近な生活環境に対する満足度

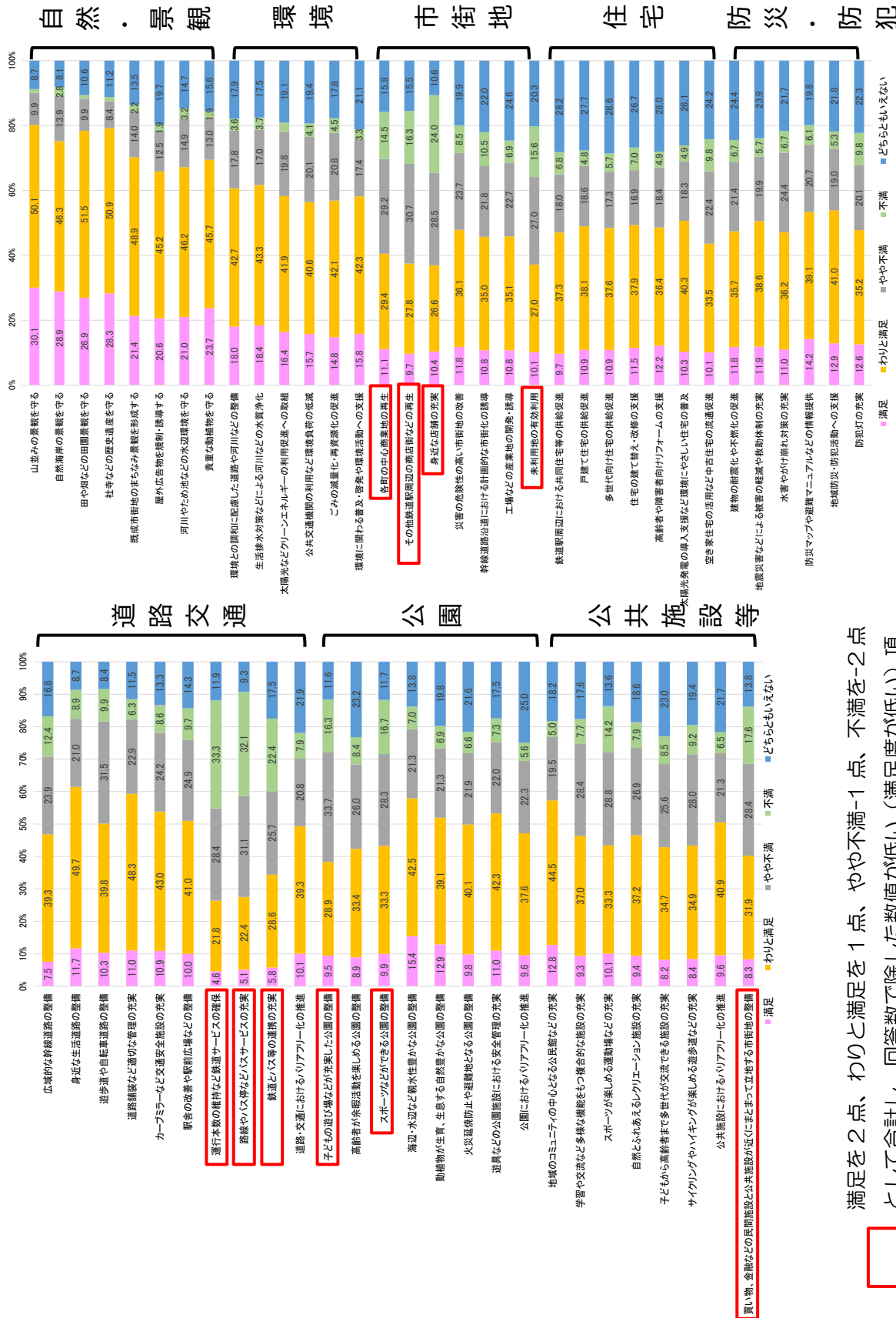


図-28 身近な生活環境に対する満足度（高校生）

満足度を2点、わりと満足度を1点、やや不満-1点、不満を-2点として合計し、回答数で除した数値が低い（満足度が低い）項目の10位

4) 現状の満足度と今後の重要度
②身近な生活環境に対する重要度



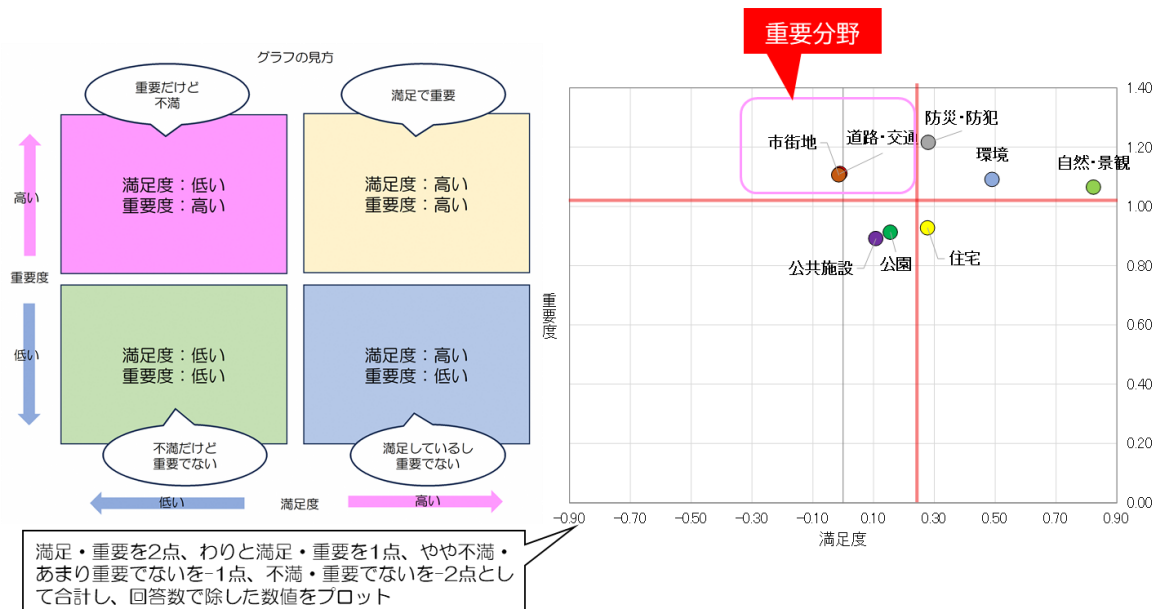
重要を2点、わりと重要を1点、あまり重要でないを-1点、重要でないを-2点として合計し、回答数で除した数値が高い(重要度が高い)項目の10位(同点のため14項目あり)

図-29 身近な生活環境に対する重要度(高校生)

■満足度と重要度（高校生）

「重要度は高いが、満足度が低い」項目が重要な分野

- ・「道路・交通」「市街地」が該当
- ・市全体に比べて満足度平均が高い



図—30 重要度と満足度（高校生）

3 地区意見照会・説明会等の概要

(1) 地区意見照会

ア 地区意見照会の概要

- 照会日：令和7年8月～9月
- 対象：区、自治会、新コミュニティ組織
- 内容：
 - 拠点及び地域全体の方向性、
 - 市民局(地域拠点)周辺に必要なと思われるもの
 - 地区周辺のまちづくり等各地域のテーマ



都市計画マスタープランの見直しについて

区、自治会、新コミュニティ組織の名称	回答者(お役職・お名前)	
	お役職	
	お名前	
	電話番号	
	連絡メールアドレス	

1 方向性(たつき台)についてのご意見をお聞かせください。
 各ページの方向性について、加えることなどをお聞かせください。
 方向性をもとに、土地利用、道路、交通、生活環境(公共施設など)、防災、自然・景観などをどのようにしていくかに向けた検討していくものです。
 皆様のご意見をお聞きし、内容の検討(修正・方向性)を進めます。

特になし
意見は次のとおり

2 市民局周辺(地域拠点)に必要なと思われるものをお聞かせください。
 地域在野で自家生活を行うために、市民局周辺にあると良いもの(例：農会やほん、金庫機庫、診療所、売店スパー、など)についてお聞かせください。
 皆様のご意見をお聞きし、地域拠点(市民局周辺の機能)検討を進めます。

特になし(現状あるもの以上に)
意見は次のとおり

3 地区周辺でのまちづくりなどについてのご意見をお聞かせください。
 土地利用(農地、山、宅地など)、道路、交通、生活環境、防災、自然・景観などについて、お聞かせください。(自由意見です。)

特になし
意見は次のとおり

上記に記載できない場合は、次ページの枠内にご記入下さい。

イ 主な意見

	拠点及び地域全体の方向性	市民局(地域拠点)周辺に必要なと思われるもの	各地域のまちづくりのテーマ
峰山町	<ul style="list-style-type: none"> 道路整備等の交通ネットワーク整備 交通渋滞の解消 市外市町村との連携 	<ul style="list-style-type: none"> スーパー 交通機能 	<ul style="list-style-type: none"> 地域の資源を活かしたまちづくり 拠点に容易にアクセスできるまち 空き家・空き地・休耕田等の活用
大宮町	<ul style="list-style-type: none"> 都市拠点整備に伴う交通渋滞の回避 市外市町村との連携 	<ul style="list-style-type: none"> スーパー 文化施設の充実 医療施設 	<ul style="list-style-type: none"> 地域の資源を活かしたまちづくり 農業の維持保全振興によるまちづくり 中山間地域で安全安心に暮らせるまち 空き地・空き家等の活用
網野町	<ul style="list-style-type: none"> 道路整備等の交通ネットワーク整備 既存施設等の活用 地域拠点以外の周辺地域の過疎化への懸念 	<ul style="list-style-type: none"> イベント会場 集会、文化施設 医療施設 子育て施設 交通機能 	<ul style="list-style-type: none"> 地域の資源を活かした観光のまち 子育て、高齢者居住、移住しやすいまち 交通基盤の整備によるまちづくり 農業の維持保全振興によるまちづくり 内水対策によるまちづくり 空き家・空き地等の活用
丹後町	<ul style="list-style-type: none"> 道路整備等の交通ネットワーク整備 地域の実情に即した拠点の形成 国道178号の整備(市外連携強化) 	<ul style="list-style-type: none"> スーパー(移動含む) ドラッグストア コンビニ 医療施設 子育て施設 金融機関 	<ul style="list-style-type: none"> 地域の資源を活かした観光のまち 交通基盤の整備によるまちづくり 農業の維持保全振興によるまちづくり 空き家・空き地等の活用
弥栄町	<ul style="list-style-type: none"> コンパクト+ネットワークの推進 道路整備等の交通ネットワーク整備 	<ul style="list-style-type: none"> スーパー コンビニ 飲食店 子育て施設 	<ul style="list-style-type: none"> 地域の資源を活かした観光のまち 高齢者等の交通手段の確保 農業の維持保全振興によるまちづくり 田園・自然景観の保全によるまち 空き家・空き地、空き施設等の活用
久美浜町	<ul style="list-style-type: none"> 久美浜病院や市民局の充実、拠点活用 道路整備等の交通ネットワーク整備 	<ul style="list-style-type: none"> スーパー 医療施設充実 交通機能 市民局機能強化 	<ul style="list-style-type: none"> 医療・福祉のまちづくり 交通基盤の整備によるまちづくり 洪水対策によるまちづくり 空き家活用と移住対策による賑いづくり

(2) 地区説明会、HP意見照会

ア 地区説明会の概要

■ 峰山町	令和7年8月 5日 (火)	峰山地域公民館 (参加者：11人)
■ 大宮町	令和7年8月 8日 (金)	アグリセンター大宮 (参加者：1人)
■ 網野町	令和7年8月 4日 (月)	アミティ丹後 (参加者：13人)
■ 丹後町	令和7年8月 6日 (水)	丹後市民局 (参加者：10人)
■ 弥栄町	令和7年8月12日 (火)	弥栄市民局 (参加者：7人)
■ 久美浜町	令和7年8月 7日 (木)	久美浜市民局 (参加者：9人)

イ 主な意見

ア 土地利用

- ・若者が働ける場を市内に誘致することが、人口増と活気につながる
- ・用途地域の設定により、環境規制を含めたまちづくりを進めてほしい

イ 公共交通

- ・子どもが公共交通で行ける、駅周辺など立地を重視すべき
- ・全域を結ぶ道路は難しくても、拠点間を結ぶ道路整備が必要
- ・移動の利便性向上と言う一方で、バス路線は減少している

ウ 各地域の特色

- ・観光資源が強みであり、観光に力を入れてほしい
- ・既存の観光・交流拠点は立地の良さを活かせる
- ・病院を核に、市民局や金融機関と連携した地域ネットワークが必要
- ・農業・観光・教育を連携させ、山間部も含めて活かしてほしい

エ 財源面

- ・各町に拠点を設けることは、将来の整備費増大につながる

(3) 中学生ワークショップ

ア 中学生ワークショップの概要

- 開催日： 令和7年10月 8日（水）弥栄中学校
 10月 9日（木）久美浜中学校
 10月15日（水）丹後中学校
 10月22日（水）峰山中学校
 10月24日（金）網野中学校
 11月 5日（水）大宮中学校
- 内 容：各町の特徴や中学生が考える必要なまちの機能や施設等について



ワークショップの様子

子どもまんなかアイデアシート

学校・学年 丹後の学校 3年
 氏名 ●●●●

01 自分が住んでいるまちの「好きなところ（魅力・強み）」や、「嫌なところ（課題・弱み）」をあげてみましょう。

<京丹後市全体で>
 【好きなところ（魅力・強み）】
 ・
 ・
 ・
 【嫌なところ（課題・弱み）】
 ・
 ・
 ・

<校区の範囲で>
 【好きなところ（魅力・強み）】
 ・
 ・
 ・
 【嫌なところ（課題・弱み）】
 ・
 ・
 ・

02 あなたが市長になったら、「こどもが幸せに暮らすために」「まちをより良くするために」どんなことをしますか？（しくみ・ルール・場所（機能・施設）をつくる など）
 ＊好きなところとつねばりませんか、どうですか。嫌なところはより直すかという視点で考えてみましょう！

・
 ・
 ・

イ 主な意見

町名	地域の魅力・特色	地域の課題	まちをより良くするためのアイデア
峰山町	<ul style="list-style-type: none"> ・自然が豊か、多い ・商業施設がある ・お祭り・地域の行事が盛ん 	<ul style="list-style-type: none"> ・店、コンビニが少ない 	<ul style="list-style-type: none"> ・娯楽施設の充実（映画館など） ・公園等の遊び場の整備 ・大学等の学び場づくり ・空き地を活用したこどもの遊び場
大宮町	<ul style="list-style-type: none"> ・自然が豊か、多い ・地域独自の行事がある 	<ul style="list-style-type: none"> ・商店が少ない ・娯楽施設がない 	<ul style="list-style-type: none"> ・娯楽施設の充実（映画館など） ・特産品を活かした地域づくり ・空き地・廃校の活用
網野町	<ul style="list-style-type: none"> ・自然が豊か、多い（海、砂浜） ・伝統的な祭りがある ・図書館、体育館、温泉施設がある 	<ul style="list-style-type: none"> ・商店が少ない、遠い ・空き家が多い ・海ごみが多い ・公共交通が不便 	<ul style="list-style-type: none"> ・観光・特産を活かしたまちづくり ・公共交通網の充実 ・移住支援の充実
丹後町	<ul style="list-style-type: none"> ・自然が豊か、多い（海） ・地域独自の行事がある 	<ul style="list-style-type: none"> ・店、コンビニがない ・公共交通が不便 	<ul style="list-style-type: none"> ・イベント、観光によるまちの活性化
弥栄町	<ul style="list-style-type: none"> ・自然が豊か、多い ・伝統的な祭りがある ・治安がよい 	<ul style="list-style-type: none"> ・店、コンビニが少ない ・公共交通が不便 	<ul style="list-style-type: none"> ・公園等の遊び場の整備 ・自然を活かした施設整備 ・公共交通網の充実
久美浜町	<ul style="list-style-type: none"> ・自然が豊か、多い（海、山） 	<ul style="list-style-type: none"> ・商店が少ない ・娯楽施設がない ・公共交通が不便 	<ul style="list-style-type: none"> ・公園等の遊び場の整備 ・公共交通網の充実

(4) 市民ワークショップ

ア 市民ワークショップの概要

- 開催日：令和7年12月7日（日）
10:00～11:30
- 場 所：京丹後市役所峰山庁舎2号館
2階市民コラボラウンジ
- 内 容：各地域の魅力や課題、
より良くするアイデアについて
- 参加者：20人（うち2人未就学児）



6つの町の未来を描こう！ 地域拠点ワークショップ

それぞれの地域の魅力を活かし、みらいのまちの姿や土地の利用、
日常生活に必要な施設や機能など、まちづくりの将来像を計画しています。

12/7（日） 10:00-11:30

場所 京丹後市役所峰山庁舎2号館 2階市民コラボラウンジ

内容 京丹後市の魅力や課題、地域拠点の方向性について考えるワークショップ

地域資源・魅力	地域の課題と対策	安心で安全な町
日常生活の機能	空き家の利活用	
公共交通等の活用	地域・まちづくりの将来像	

対象 京丹後市に在住・在勤の方（定員20～30人程度）

地域拠点 大動脈と直結する「大交流のまちづくり」
～山陰近畿自動車道の延伸と立地適正化計画による地域の発展～

6つの町それぞれの特徴を活かし、地域のにぎわいの創生を目指します。

（山陰近畿自動車道の延伸）
近い将来、山陰近畿自動車道が市内最大の産業集積地、都市拠点にあたる大宮・網野近郊に接続する見込みとなり、さらに近畿自動車道が網野町から京丹後市までの延伸・全線ルート決定も目前となっています。その効果をぜひ活かしていきたいと考えています。これを機会に活かした地域全体の豊かな発展に向け、市民の皆様とともに考えていきます。

（立地適正化計画による地域発展）
立地適正化計画では、市場全県を対象とした6つの町それぞれの特徴を持つ固有の特色を活かしたまちづくりを推進します。地域風情と型通しについての方針を定め、日常生活の利便性の向上と地域集積を促すための施策をまちづくりで、本市全体の持続可能な発展を目指しています。

地域の将来像を「都市計画マスタープラン」と「立地適正化計画」で検討します。
ワークショップ 地域毎のグループに分かれ、付箋等を利用して意見を
出し合い、とりまとめの発表を行います。

問い合わせ先 京丹後市役所 建設部 都市計画・建築住宅課
TEL：0772-69-0530（直通）
Mail：toshi-kenchiku@city.kyotango.lg.jp

申請方法
QRコードから
申込フォーム

申込コード：3126（水）

イ 主な意見

	地域の魅力・特色	地域の課題	地域をより良くするためのアイデア	各地域のテーマ
峰山町	<ul style="list-style-type: none"> • ほどよい田舎、住みやすい • アパートが多い • 公共施設が多い 	<ul style="list-style-type: none"> • 住みやすさや魅力の発信 • 空き家や耕作放棄地 • 担い手不足 	<ul style="list-style-type: none"> • 生活環境・居住を強化し、楽しく変化のある町づくり 	<ul style="list-style-type: none"> • 居住環境の強化 • 行政・スポーツ施設等の都市機能を活用
大宮町	<ul style="list-style-type: none"> • インターがあり大阪・京都へのアクセスが良い • 農産物がおいしい 	<ul style="list-style-type: none"> • 空き家や耕作放棄地 • 担い手不足 	<ul style="list-style-type: none"> • 農産物を販売し観光につなげる • 小町の舎の有効活用 	<ul style="list-style-type: none"> • 働く場所の創出 • アクセスの良さを活かした地域振興
網野町	<ul style="list-style-type: none"> • 海や自然が豊富 • 海産物など食がおいしい • お祭り等伝統行事・文化 	<ul style="list-style-type: none"> • 浅茂川温泉プールの休止 • 海ごみの資源化 • 空き家問題 	<ul style="list-style-type: none"> • 既存施設の機能整理 • 地域づくり人材育成 • 温泉プールの再開 • 体育館（廃校）の日曜開放 	<ul style="list-style-type: none"> • 行事や文化資源の継続活用 • 施設配置の標準化 • 浅茂川温泉の再開など既存施設の再評価
丹後町	<ul style="list-style-type: none"> • 間人ガニ • 経ヶ岬などの海岸線 • 屏風岩などのジオパーク 	<ul style="list-style-type: none"> • 学校などが遠い • 飲食店が少ない • 交通の不便さ • 空き家問題 	<ul style="list-style-type: none"> • 宇川温泉 • 松本重太郎ゆかりの地 • ジオパーク資源の活用 • 空き家の活用 	<ul style="list-style-type: none"> • 自然資源（海・ジオパーク・温泉）の活用 • 多様な自然資産を強みに地域価値を向上
弥栄町	<ul style="list-style-type: none"> • 病院がある • 公共施設がある • 田園や静けさがある • 丹後王国がある 	<ul style="list-style-type: none"> • 学校などが遠い • 飲食店が少ない • 交通の不便さ • 空き家問題 	<ul style="list-style-type: none"> • 丹後王国、農業・里山などを活用したまちづくり • 移動手段の改善 	<ul style="list-style-type: none"> • 農業や里山の魅力を軸 • 丹後王国を拠点とした地域活性
久美浜町	<ul style="list-style-type: none"> • 海や久美浜湾 • お祭りなどの文化 • かぶと山の景観 	<ul style="list-style-type: none"> • あそび場が少ない • 担い手不足 • 空き家問題 	<ul style="list-style-type: none"> • 既存施設の機能整理 • 移住だけでなく域外の方も気軽にかかわれる体制 • 体育館（廃校）の日曜開放 • 雨漏り修理も必要 	<ul style="list-style-type: none"> • 既存施設の活用 • 施設配置の標準化